



平成 25 年 5 月 17 日

各 位

三重県四日市市日永二丁目 3 番 3 号
アップルインターナショナル株式会社
代表取締役会長兼社長 久保 和喜
(コード番号：2788 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 近藤 則明
TEL (059) 347-3515

(再訂正)「平成 24 年 12 月期決算短信[日本基準] (連結)」
の訂正について

平成 25 年 3 月 14 日付で開示致しました「(訂正・数値データ訂正あり)「平成 24 年 12 月期決算短信[日本基準] (連結)」の訂正について」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

訂正の理由の記載内容に誤りがあったことが判明したため、再度訂正を行うものであります。なお、当該再訂正により、平成 25 年 5 月 15 日付で公表いたしました経営成績に影響はございません。

2. 訂正箇所

訂正の理由 1 ページ

<訂正前>

平成 24 年 12 月期決算短信発表後の有価証券報告書等の作成過程におきまして、中国連結子会社の東莞久宝汽車修理有限公司（以下 DKB という）の会計処理について会計監査人ならびに現地会計監査人と協議の上、訂正を行うことといたしました。

主な、訂正内容は DKB が所有しております関係会社株式の売買について日本の会計基準に沿って考えた場合、売買は成立したものであると考えて処理を行っていましたが、決算短信発表後に現地会計監査人からの指摘で、当該売買契約は香港会計基準では無効であることが判明いたしました。これにより、関係会社株式の売却先に対する債権について貸倒引当金（233 百万円）を計上しております。加えて、当該関係会社株式の適正な評価が行えないことにより、関係会社株式の取得価額全額を持分法投資損失（167 百万円）にて計上いたしました。

これらの一連の経理処理により DKB が債務超過に陥ったため所有している建物についても業績の回復が見込めないと判断し全額減損損失（245 百万円）を計上しております。

<訂正後>

平成 24 年 12 月期決算短信発表後の有価証券報告書等の作成過程におきまして、中国連結子会社の東莞久宝汽車修理有限公司（以下 DKB という）等の会計処理について会計監査人ならびに現地会計監査人と協議の上、訂正を行うことといたしました。

主な、訂正内容は DKB が所有しております関係会社株式の売買について日本の会計基準に沿って考えた場合、売買は成立したものであると考えて処理を行っておりましたが、決算短信発表後に現地会計監査人からの指摘で、当該売買契約は取締役会の承認を得ていないことをもって、香港会計基準では無効であることが判明いたしました。また、当該関係会社株式の適正な評価を行うための情報の不足等により適正な評価が行えないため、関係会社株式の取得価額全額を持分法投資損失（167 百万円）にて計上いたしました。

加えて、DKB の取引先に対する債権について貸倒引当金（233 百万円）を計上しております。

これらの一連の経理処理により DKB が債務超過に陥ったため所有している建物についても業績の回復が見込めないと判断し全額減損損失（245 百万円）を計上しております。

以上